

広報こさい Kosai

2026
8.15
号

知られざる弁慶の恋と涙

6月28日(日) 第45回 湖西歌舞伎定期公演

湖西歌舞伎保存会が主催する定期公演が新居地域センターで行われ、2本の演目が披露されました。『御所桜堀川夜討 弁慶上使の場』では、弁慶の忠義と恋心から流れた涙に観客から拍手が送られ、会場は終演まで熱気と感動に包まれました。



第31回

問い合わせ先 文化観光課

TEL.053-576-1230

FAX.053-576-4876

湖西おいでん祭

9月19日(土) 12:00~20:00

ボートレース浜名湖 対岸駐車場

今年も湖西おいでん祭の季節がやってきます。ステージイベント、飲食店、バザー、キッズイベントなど誰でも楽しめる企画が盛りだくさん。
湖西の夏の締めくくりをお楽しみください。

詳しくはこちら▶



ステージイベント

とき 12:00~18:00

内容 20チームが参加。ダンスや歌、楽器など、ステージを盛り上げます。

物販・飲食店ブース

とき 12:00~20:00

内容 湖西市の特産品を使ったグルメやバザーなど、51店が出店します。



湖西市出身

田村 境祐さんの

凱旋ライブ

マーメイド



静岡県住みます芸人

さこリッチも
やってくる!



さこリッチ

お笑いライブは
18:00からステージで
行います

手筒花火

湖西おいでん祭のフィナーレを
彩る「遠州新居手筒花火」。

子ども手筒花火体験
※花火がなくなり次第終了



会場内で各種イベントを開催

消防フェスタ



とき 12:00～16:00

イベント

- 放水体験
- 消防士なりきり体験
- 消防車記念撮影
- 煙体験
- クイズラリー など



問い合わせ先

消防総務課

TEL.053-574-0211 FAX.053-574-0215

環境フェア

とき 12:00～16:00

イベント

- 自転車発電でまわすガチャガチャ
- 手回し発電機を使った魚釣り
- ろ過実験・水質検査
- 各種体験ブース など



問い合わせ先

環境課

TEL.053-576-4921 FAX.053-576-4880

恐竜パーク トレジャーハンティング



時空を超え、恐竜が湖西市に出現。

家族みんなで楽しめます。

とき 10:00～16:00

ところ サンホール

参加特典 トレジャーハンティング参加者へ先着順で

当日限定のうなぼんグッズを配布

問い合わせ先

HAMANAKO恐竜パーク運営事務局

TEL.053-489-8511



第31回湖西湖上花火大会



南浜名湖の夏のフィナーレを飾るイベントとして、湖西の空に今年も華が咲き誇ります。

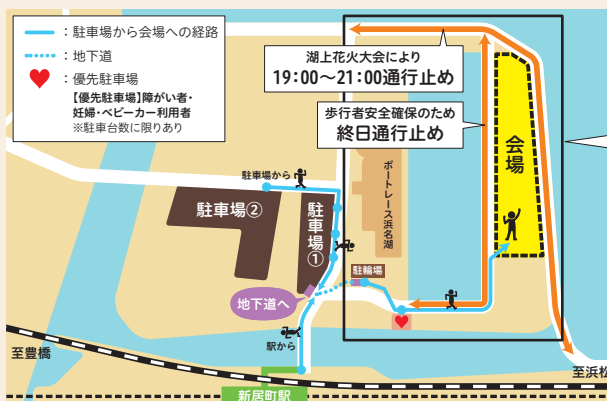
とき 19:30 ※雨天決行・荒天中止
(湖上花火大会のみ翌20日に順延)

問い合わせ先 湖西・新居観光協会

TEL.053-596-9255 FAX.053-596-9256



アクセス・交通規制・会場マップ



- 体の不自由な人、ベビーカーをご利用の人は、南側駐車場の一部も利用できます。
- ボートレース対岸道路は、湖上花火打ち上げ時間は通行止めとなります。



命を守る「備え」はできていますか？

問い合わせ先 危機管理課

TEL.053-576-4538

FAX.053-576-2315

9月13日は 湖西市総合防災訓練

今年度から、より多くの人に参加してもらうため、
日曜日に実施します。

日時：9月13日(日) 8:30～

想定：駿河トラフから南海トラフにかけて広範囲で巨大地震が発生。

市内各地では震度7の強い揺れを観測。

遠州灘沿岸部に約15mの津波が押し寄せた。

同報無線から緊急地震速報のチャイムが放送されます。
各自主防災会が実施する訓練に積極的に参加しましょう。
※訓練内容は、お住まいの地区の回覧で確認してください。

訓練の詳細
はこちら▼



▲令和7年度 訓練の様子

防災情報の受け取り方

＼防災ほっとメール・LINE／

防災ほっとメールや市公式LINEにも緊急地震速報が配信されます。事前に登録をしましょう。

※LINEは友だち登録後に受信設定が必要。



スマートフォン



LINE

＼同報無線テレホンサービス／

同報無線の放送後に、電話をかけるとはっきりとした音声で放送内容を聞くことができます。

電話番号

0120-331-282(無料)



＼テレビのdボタン／

災害情報はテレビやラジオから入手できます。特に「dボタン」からは、テレビのデータ放送で地域の災害に関するさまざまな情報を確認できます。



※通信料などはかかりません

＼静岡県防災アプリ／

静岡県の防災アプリです。気象警報などの情報も受け取れます。



静岡県防災アプリ▶



避難について考えよう

①ハザードマップを確認

ハザードマップは、災害リスクを事前に把握し、命を守るための重要な地図です。湖西市では、津波、土砂災害、洪水のハザードマップを作成しています。自宅の災害リスクや通勤・通学路などの危険箇所を確認しましょう。



②避難場所と避難所の違いを知ろう

ハザードマップ▶



避難場所

災害が発生した時、または災害が発生する可能性がある時に、一時的に避難して命を守る場所です。



高師山地区津波避難タワー

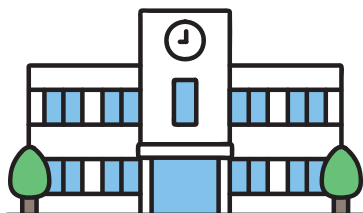


今切の丘 命山

避難所

被災後に自宅を失った人や自宅に戻れない人が、しばらくの間、共同生活をする場所です。そのため、避難所は災害発生後に開設されます。

湖西市では市内15カ所を避難所に指定しています。



指定避難所(岡崎中学校体育館)

避難場所や避難所を事前に決めておこう

もしもの時、「どこに避難しよう…」と考えている時間はありません。事前に避難場所・避難所の場所を決めておきましょう。書いておくと、災害が発生した時にすぐに確認できます。静岡県が推奨する「私の避難計画」を作成するのもおすすめです。

併せて、安否確認方法も決めておきましょう。

●災害伝言ダイヤル

局番なしの「171」にかけると伝言を録音でき、電話番号を知っている家族などが伝言を再生できます。

●災害用伝言版

スマートフォンからインターネットサービスを使用して文字情報を登録し、電話番号を知っている家族などが情報を閲覧できます。



私の避難場所・避難所一覧▶



暮らしを守る備えをしよう

非常持ち出し品と備蓄品

災害用の備蓄には、「非常持ち出し品」と「備蓄品」の2種類があります。

①非常持ち出し品

発災直後に避難場所へ避難する時に持って行く、発災後3日分の備え。

日頃は非常持ち出し袋に詰めて、持ち出しやすい場所に置きましょう。

②備蓄品

発災後約1週間、自宅や避難所で生活するための備え。

家屋が被災しても、取り出しやすい場所に保管しましょう。

備蓄の目安

食料：1日3食×家族の人数×7日

飲料水：1日3リットル×家族の人数×7日



災害時のトイレ備蓄

大地震が起きた後は、排水管や浄化槽が破損している場合があります。トイレの点検をするまで水洗トイレの使用は控えましょう。

また、市のウェブサイトで下水の利用制限がかかっていないことを確認したうえで使いましょう。

トイレ備蓄の目安

1日最低5回×家族の人数×7日

ウェットティッシュなども備えよう



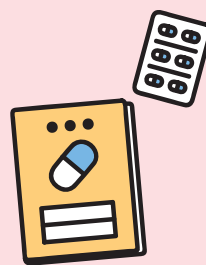
災害時トイレ
パンフレット▶



非常持ち出し品や備蓄品に「薬」は入っていますか？

災害発生後、物流が滞るなど、思うように薬が手に入らない可能性があります。自分自身を守れるよう、備えておきましょう。

- 持病薬：最低3日分、できれば7日分程度を常に持っておくと安心です。
- 常備薬：普段と違う環境や食生活、ストレスなどから体調不良を引き起こすことがあります。総合感冒薬(かぜ薬)や胃腸薬、整腸剤などの常備薬を用意しておきましょう。子どものいる家庭は、子ども用の薬も準備しましょう。
- お薬手帳：災害時に医療機関を受診するとき、お薬手帳を持っておくことで処方歴が確認できます。お薬手帳も携帯しましょう。マイナポータルからも処方・調剤された薬を確認できます。



詳しくは
こちら▶

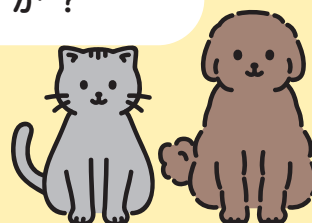


問い合わせ先 健康増進課 TEL.053-576-1114 FAX.053-576-1150

ペットの災害対策は済んでいますか？

災害時のペットの安全を普段から考え、備えておきましょう。

- 避難場所や避難経路を事前に確認しましょう。
- 身元確認ができるものをペットに装着しましょう。
(マイクロチップ、迷子札、鑑札など)
- ケージに慣れさせる、無駄にほえさせないなどの基本的なしつけを身に付けましょう。
- 1週間分のフードやペットシーツなどを常備しましょう。



詳しくは
こちら▶

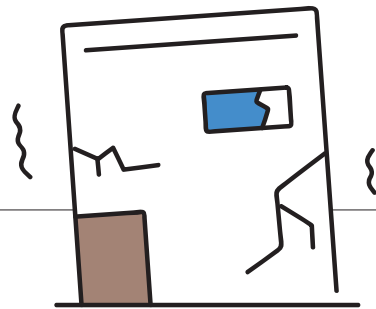


問い合わせ先 環境課 TEL.053-576-4533 FAX.053-576-4880

自宅は大丈夫？ 家を守ろう

家具の固定はしてありますか

近年の地震による負傷者のうち、30%～50%は家具類の転倒・落下・移動が原因と言われています。
高いところに物を置かない、家具の固定をするなど対策を行いましょう。
自分で固定ができない人は補助制度をご活用ください。



補助制度の
詳細はこちら▶



火災リスクを抑えよう

大震災における原因が特定された火災のうち、過半数が電気火災^{*}でした。
その対策として、「感震ブレーカー」の設置が有効です。
感震ブレーカーは、揺れを感知したときに電気を自動で遮断する装置です。

^{*}地震の揺れに伴う電気機器からの出火や停電が復旧したときに発生する火災

補助制度の
詳細はこちら▶



耐震シェルターで 家の中に一時避難場所を



「耐震シェルター」は、居間や寝室など、住宅の1部屋に設置することで安全な空間をつくることができます。

防災ベッドで 寝ているときの身を守ろう



「防災ベッド」は、ベッド自体が丈夫な金属製のフレームなどで覆われており、寝ている人を守る造りになっています。

居住用に使用されている昭和56年5月31日以前に建築(着工)された木造住宅に耐震シェルター・防災ベッドを設置する場合に、補助を行っています。

補助額

整備経費の3分の2以内の額で上限40万円

※高齢世帯は、整備経費の6分の5以内の額で上限50万円

補助上限

耐震シェルター：1戸につき1カ所まで

防災ベッド：1戸につき2台まで

申請期限 11月30日(月) ※令和9年2月中旬までに整備を完了させ、補助金の請求を行うことが条件

問い合わせ先 建築住宅課 TEL.053-576-4549 FAX.053-576-1897

補助制度の
詳細はこちら▶



「もしも」のとき 命をつなぐ救急サポート

問い合わせ先

消防本部警防課

TEL.053-574-0219

FAX.053-574-0215

9月9日は「救急の日」です。湖西市消防本部では、救急医療や救急業務に対する理解と認識を深めてもらうため、病院関係者による救急車同乗研修や、救急車の適正利用を呼びかける街頭広報を実施しています。

9月9日は
救急の日

病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら…

15歳以上

#7119

救急安心電話相談窓口※

年中無休

24時間対応

15歳未満

#8000

静岡こども救急電話相談

- 急な病気やけがで判断に迷うとき、医師や看護師などの専門家に電話で相談ができる窓口です。
- 症状に応じた緊急度の判定や、受診可能な医療機関の案内を受けることができます。

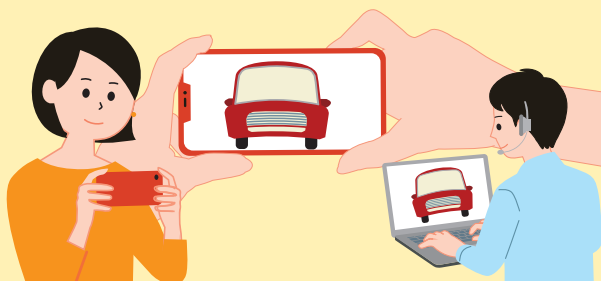
※つながらない場合は、TEL.054-204-7119(救急安心電話相談窓口)へ



事故の状況をうまく説明できない。困ったときは…

消防と現場を映像でつなぐ通報システム

Live119



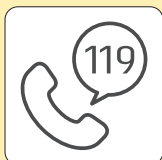
119番通報中に消防が必要と判断した場合、通報者がスマートフォンで撮影した映像を消防へ送ることができます。

映像を共有することで、現場状況をより正確に把握し、迅速な消防・救急活動につなげます。

Live119でできること

- 傷病者の状態を映像で伝えられる
- 火災の状況を映像で伝えられる
- 応急手当のアドバイスを映像で受けられる
- 救急隊・消防隊が事前に状況を把握できる

Live119の使い方(イメージ)



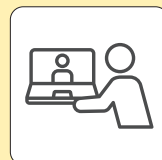
消防指令室員から通報者にLive119の説明があります



通報者のスマートフォンにSMSが届き、URLを押すとLive119が起動します



通報者は、通報現場の映像を撮影します



消防指令室員が映像を確認し、消防活動に活用します

※事前登録や専用のアプリは不要です。

Live119は、救急隊や消防隊が到着するまでの時間を支える大切な仕組みです。消防から依頼があった際は、ご協力ください。

詳しくは
こちら▶



動物の飼育について考えませんか？

動物愛護と適正飼育についての関心と理解を深めるため、9月20日～26日は「動物愛護週間」に定められています。人と動物とのより良い関係について、この機会に考えてみませんか。



飼い主としての責任・マナー 守れていますか？

犬・猫の寿命は長いと20年。飼い始めたら生涯にわたり愛情を持って飼うことが飼い主の責任です。近隣の人に迷惑をかけないように、以下のことを守りましょう。



犬を飼っている人へ

- 飼い犬のフンは片付けましょう。
- 放し飼いはやめましょう。
※放し飼いは湖西市飼い犬条例で禁止されています。
- 飼い犬に毎年、狂犬病予防注射を受けさせましょう。
- 犬の登録・登録の変更手続き(転入など)をしましょう。



猫を飼っている人へ

- 猫は放し飼いにせず、室内で飼育しましょう。
- 繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術を受けさせましょう。

野良猫にエサを与えている人へ エサやりのルール、守れていますか？

野良猫にエサを与えるだけの行為はやめましょう。野良猫にエサを与える場合は、以下のことを守りましょう。

- 置き餌はやめましょう。
- トイレを設置し、ふん尿の片付けまで行いましょう。

飼い主のいない猫を増やさないために

かわいそうだからとエサを与えるだけでは、野良猫は増え続けます。飼い主のいない猫に、不妊去勢手術を施し、元になっていた場所に返す「TNR活動」が重要です。

飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用について助成を行っています。

詳しくはこちらから▶

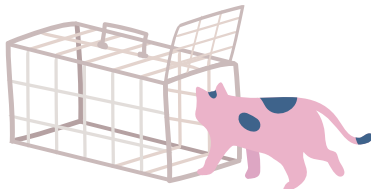


◀不妊去勢手術を受けた地域ねこは、両耳をさくらの花びらのようにカットされています

TNRとは

Trap

飼い主のいない猫の捕獲



Neuter

不妊去勢手術の実施



Return

元の場所に戻す



動物の殺傷・遺棄・虐待は犯罪です

犬・猫などの愛護動物を遺棄・虐待した場合、1年以下の懲役または100万円以下の罰金、みだりに殺傷した場合、5年以下の懲役または500万円以下の罰金が科せられます。(動物の愛護および管理に関する法律)

問い合わせ先

環境課

TEL.053-576-4533

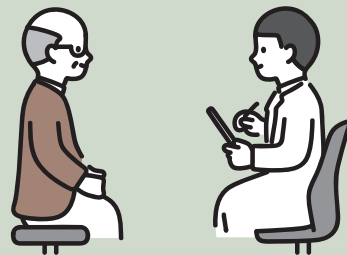
FAX.053-576-4880

8月診療分から高額療養費制度が変わります

高額療養費制度とは、医療機関や薬局の窓口で支払う医療費が上限額を超えたときに、その超えた額を支給する制度です。

見直しポイント① 自己負担の限度額が変わりました

月単位の自己負担について、将来にわたり制度を維持するため、**所得区分ごとの限度額が見直されました。**



見直しポイント② 新たに年間の上限額が設けられました

長期にわたり治療が必要な人のセーフティネット機能を強化するため、「**年間上限額**」が新設されます。年間の上限額に達した場合、上限を超えた医療費については、保険者から還付を受けることができます。

見直しポイント③ 多数回該当の金額は維持されます

長期療養者への配慮の観点から、**多数回該当の金額は維持されます。**多数回該当とは、過去12カ月以内に「入院＋外来」の限度額を超えた分の支給が3回以上あった場合、4回目以降から限度額が軽減される仕組みです。

制度改正に関する問い合わせ先

厚生労働省コールセンター

TEL.0120-617-111(フリーダイヤル)

受付時間 9:00～18:00

(日曜日、祝日、年末年始は除く)

詳しくは
こちら▼



国民健康保険に関する問い合わせ先

保険年金課 国保年金係

TEL.053-576-4585 FAX.053-576-4880

後期高齢者医療に関する問い合わせ先

保険年金課 後期高齢者医療係

TEL.053-576-4530 FAX.053-576-4880

お知らせ

令和9年度

保育園・こども園(保育部)の入園説明会

問い合わせ先

保育幼稚園課

TEL.053-576-1156

FAX.053-576-1220

保育園・こども園(保育部)の入園説明会を開催します。参加を希望する人は事前申し込みが必要です。

とき 9月28日(月) ①9:30～10:15 ②11:00～11:45

※10分前から受け付けを開始します。

※①②は同様の内容です。

ところ 健康福祉センター2階 栄養指導室

定員 各回先着15組(1組2人まで)

申し込み 9月7日(月)～9月16日(水)に二次元コードから申し込み。

申し込み後にキャンセルする場合は連絡不要です。

持ち物 筆記用具

※説明会では託児は行いません。



その他 説明会に参加がなくても保育園の入園申請は可能です。10月1日(木)から保育幼稚園課の窓口で申請書の配布が始まります。



イベント

ブレス浜松 公開練習&バレーボール教室

問い合わせ先

スポーツ・ TEL.053-576-8560
生涯学習課 FAX.053-576-1237

女子バレーボールチーム「ブレス浜松」が、10月のリーグ開幕戦に向けた公開練習を開催します。トップチームの練習を自由に見学できる貴重な機会です。午後には市内中学校バレーボール部を対象としたバレーボール教室を開催します。



詳しくはこちら▶

と き 9月23日(水)

先着100人に湖西市とブレス浜松の
コラボグッズをプレゼント

10:00～13:00 公開練習(見学自由・申し込み不要)

14:00～17:00 バレーボール教室(見学自由)

市内中学校バレーボール部対象

ところ アメニティプラザ メインアリーナ

※見学者を対象としたファンサービス(サイン対応など)は予定していません。

※公開練習中の撮影は静止画のみ可能です。動画の撮影はご遠慮ください。

※公開練習は2階観覧席から見学ください。

※チームの練習状況などにより、開始・終了時間が前後する場合があります。

※内容は変更となる場合があります。

ブレス浜松マスコットキャラクター イブちゃん▶



募集

「在宅ワーク」を はじめませんか

問い合わせ先

モノづくり推進室

TEL.053-576-0018
FAX.053-576-4876

子育てや介護をしながらでも働ける「在宅ワーク」に興味のある人向けのセミナーを開催します。

在宅ワーク入門セミナー

「好き・得意・これまでの経験」を棚卸ししながら、在宅ワークのはじめの一歩を学ぶセミナーです。

と き

第1回/10月8日(木) 10:00～12:00

「知る・出会うー在宅ワークって、私にもできる？」

第2回/10月15日(木) 10:00～12:00

「描く・踏み出すー半年後・来春の私を、自分でデザインする」

ところ 中央図書館またはオンライン(Zoom)

在宅ワークスキルアップセミナー

基礎スキルをEラーニングで学んだ後、実際にSNS運用業務を受託するために必要な実践的スキルを現地対面講座で実施します。

と き

●Eラーニング(随時)全4回

●現地対面講座 11月10日(火)・18日(水)・26日(木)・
12月3日(木)・10日(木)・16日(水) 全6回

※各日とも10:00～12:00開催

ところ 中央図書館

自分らしい働き方を見つけよう

共通事項

対象者 湖西市または近隣市在住の求職者

申し込み 二次元コードから詳細情報を確認のうえ、お申し込みください。

定員 会場参加：24人・オンライン：100人

その他 セミナー終了後(12:00～13:00)に無料相談会を実施





イベント

【小学生対象・乗船有】 浜名湖環境調査隊

浜名湖の環境について学ぶ2本立てのイベントです。

内容

- ①漂着ごみ調査(マイクロプラスチック学習会)
- ②いかり瀬で生き物観察

とき 9月26日(土) 9:00~12:00

※予備日は9月27日(日)

ところ 海湖館および新居弁天海水浴場

対象者 市内在住の小学生とその保護者

持ち物 軍手、長靴またはサンダルなど

申し込み 9月11日(金)までに二次元コードから申し込み

定員 4組 8人程度

※保護者同伴必須。申し込み多数の場合は抽選。

参加料 1人につき500円(保険料を含む)

問い合わせ先 環境課

TEL.053-576-1141 FAX.053-576-4880



7月6日生 ^{えち ぜん}越前 ^こしづ子さん(白須賀)

100歳を迎えた皆さんを訪問し、お祝いしています。

※許可をいただいた人のみ掲載しています。写真はウェブサイトをご覧ください。



にこりん親子ヨガ

親子で一緒に、簡単なヨガにチャレンジしてみませんか。親子のふれあいを深めながら、のびのびと楽しく過ごしましょう。参加無料。

とき 9月26日(土) 10:30~11:30

対象者 おおむね3歳から就学前までの子どもと保護者(市内在住優先)

定員 13組

申し込み 8月17日(月)以降に二次元コードから申し込み

ところ・問い合わせ先

新所子育て支援センター(にこりん)

TEL.053-576-4919 FAX.053-401-1981



親子ふれあい講座 10~12月

親子で楽しめるふれあい講座を開催しています。各講座の定員、参加料など詳細はウェブサイトをご確認ください。

講座名・会場	とき
①スポーツ鬼ごっこ 新居体育館	11月28日(土) 9:30~11:15
②ピラティス 新居体育館	10月8日(木) 9:30~11:15
③食品表示講座 中央図書館	11月4日(水) 9:45~11:15
④手ろくろ陶芸 西部地域センター	12月4日(金) 9:30~11:15
⑤ドライフラワー飾り 北部多目的センター	12月16日(水) 9:30~11:15

対象者 市内の小学校1年生~3年生の児童とその保護者。①は親子、②~⑤は保護者対象。

申し込み 9月10日(木)までに二次元コードから申し込み

問い合わせ先

スポーツ・生涯学習課

TEL.053-576-4793 FAX.053-576-1237



〈広告欄〉

湖西市芸術祭『第13回 合唱の祭典』

市内コーラス5団体による歌とハーモニーをお楽しみください。

とき 9月6日(日) 開場12:30 開演13:00

ところ 新居地域センター

出演 ●第1部 カトレアコーラス、湖西市民合唱団、こでまりコーラス

●第2部 コールあらい、ゼーヴェストコール

入場料 無料

問い合わせ先

湖西市文化協会 TEL・FAX.053-578-1700
(月・水・金9:00~16:00)



フィリピンDAY

国交正常化70周年を記念して、フィリピンの食や文化・フィリピン歌手の歌などについて、楽しみながら学ぶイベントです。国際色豊かなキッチンカーも出ます。

とき 9月6日(日) 11:00~15:30

ところ 西部地域センター

問い合わせ先

湖西国際交流協会 TEL.053-575-2008



新沢としひこソロコンサート in 湖西

保育園や幼稚園で広く親しまれる童謡「にじ」の作詞家である新沢としひこさんのソロコンサートです。ピアノリレーコンサートも同時開催。

とき 9月27日(日) 開場15:45 開演16:00

ピアノリレーコンサート 9:45~15:00

ところ 新居地域センター

入場料 前売券3,000円

※当日券3,500円

購入方法 二次元コードから手続き

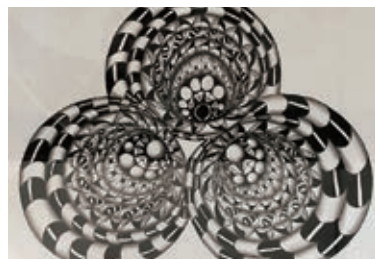
問い合わせ先

ここねっとタオのプーさん 田口
TEL.080-6912-4757



ゼンタングルアート 小さな作品展

アメリカ発祥のゼンタングルアートは、単純な模様を繰り返し描いていくだけで独自の作品が楽しめるアートです。



とき 9月1日(火)~9月30日(水) 9:00~17:00

※初日は12:00から、最終日は15:00まで

※月曜休館(祝日を除く)

ところ・問い合わせ先

小松楼まちづくり交流館
TEL.053-594-0540



バルーンアートを楽しもう

少し早めのハロウィンを楽しみましょう。ハロウィンの合言葉でゲームに挑戦してお菓子をゲットできます。仮装での参加也大歓迎です。

とき 9月16日(水) 19:00~21:00 ※出入り自由

ところ 湖西高校湖風館

持ち物 筆記用具・上履き・動きやすい服装で参加

申し込み 問い合わせ先へ電話で申し込み

定員 20人程度

参加料 600円(学生以下無料)

問い合わせ先

レク楽の会 服部隆宏
TEL.090-2774-4239 FAX.053-594-4555



おんやど白須賀写真展

おんやど白須賀で白須賀地区の写真愛好家による作品展を開催します。

とき 9月1日(火)~10月31日(土) 10:00~16:00

※月曜休館(祝日を除く)

入館料 無料

ところ・問い合わせ先

おんやど白須賀 TEL.053-579-1777



〈広告欄〉

コーちゃんモルック交流会

家族や友達、職場の仲間とチームを組み、モルックを楽しむ交流会を初めて開催します。モルック初心者も大歓迎です。参加無料。

とき 9月26日(土) 9:00~11:30

(受け付け9:00~9:15)

ところ アメニティプラザ メインアリーナ

チーム構成 1チーム2~5人

※参加者全員が4歳以上で、チーム内に市内在住・在勤・在学者が1人以上いること。

※1人で参加を希望する場合は、お問い合わせください。

部門 ファミリーの部 保護者と小学生以下

一般の部 中学生以上

持ち物 体育館シューズまたは上履き

申し込み 9月1日(火)9:00~9月15日

(火)17:00に二次元コードから申し込み。

定員 計16チーム ※先着順

※定員に空きがある場合は、当日参加も可能です。

9月16日(水)以降に市ウェブサイトでお知らせします。

※体験ブースでもモルックができます。

問い合わせ先 スポーツ・生涯学習課

TEL.053-576-8560 FAX.053-576-1237



募集

県文化教室(秋季短歌大会) 参加者

自作の短歌について添削を受けられます。短歌の好きな人ならどなたでも参加可能。参加無料。

とき 11月18日(水) 13:30~16:00

ところ 西部地域センター

講師 静岡県歌人協会 さくらい じん 桜井 仁 副会長

申し込み 10月14日(水)までに郵送またはFAXで申し込み。自由詠一首をご提出ください。(様式自由)

応募先・問い合わせ先

湖西市文化協会

(〒431-0404 湖西市太田458-1)

TEL・FAX.053-578-1700(月・水・金9:00~16:00)



初心者向け スマホ教室

シニアになって初めて持ったスマホ。使い方に困っていませんか。スマホの基本操作をやさしく教えます。

とき	ところ
① 9月8日(火) 10:00~11:30	健康福祉センター
② 9月17日(木) 10:00~11:30	老人福祉センター

講師 株式会社浜松ケーブルテレビ(ウィンディ)・合同会社システムクリエイツ・auショップ湖西店

対象者 65歳以上の湖西市民でスマホ操作に不安がある人

定員 各回10人 ※先着順

持ち物 飲み物、スマートフォン

申し込み 問い合わせ先へ電話または直接申し込み

申込期間 8月18日(火)13:00~8月31日(月)17:00

申込先・問い合わせ先

高齢者福祉課

TEL.053-576-4916 FAX.053-576-1220



シニア向け生涯現役支援セミナー

ハローワークで人気のセミナーを湖西市で開催します。就職活動に不安を感じているシニア世代の就職活動を、ハローワークが支えます。これからの働き方について一緒に考えませんか。

とき 9月11日(金) 14:00~15:30

ところ 中央図書館

対象者 おおむね60歳以上でハローワークに登録がある人

定員 30人 ※事前予約制

申し込み 問い合わせ先へ電話または直接申し込み

申込先・問い合わせ先

ハローワーク浜松 生涯現役支援窓口

TEL.053-457-5156

湖西市地域職業相談室

TEL.053-594-0855



〈広告欄〉

手話奉仕員養成講座

手話に関する基本的な知識について学び、聴覚障害への理解を深めることができる講座です。

コース・とき	期間
昼の部(全23回) 毎週火曜日 10:00～12:00	令和8年9月29日～ 令和9年3月30日
夜の部(全23回) 毎週木曜日 18:45～20:45	令和8年9月24日～ 令和9年3月25日

ところ 健康福祉センター

対象者 次の条件にすべて当てはまる人

- ①市内在住・在勤の中学生以上の人
※中学生は親子で参加または保護者の送迎が必要
- ②初めて手話を学ぶ人または通訳者を目指したい人
- ③インターネットでの動画視聴が可能な人

定員 各コース20人

申し込み 9月10日(木)までに二次元コードから、申込先へ電話または直接申し込み

受講費 テキスト代4,290円。受講生用動画視聴サイト視聴権代1,760円

申込先・問い合わせ先 地域福祉課
TEL.053-576-4532 FAX.053-576-1220



KOSAI^{あいあい}愛会フェス Vol.10 参加者

出会いのきっかけづくりとして、婚活イベントを開催。お楽しみゲーム、トークタイム、軽食、ドリンクなどをご用意しています。

とき 11月14日(土) 14:00～18:00

※受け付け13:30～

ところ 浜名湖れんが館

対象者 28～45歳の男女、各16人

※原則、男性は湖西市に在住・在勤する人に限る。

参加料 男性9,000円、女性2,000円

申し込み 10月20日(火)までに二次元コードから申し込み ※応募者多数の場合は抽選

申込先・問い合わせ先
湖西市商工会青年部
TEL.053-576-0637 FAX.053-576-3981



湖西地域職業訓練センター

湖西地域職業訓練センターでは、働く上でのスキルアップに役立つ講習を毎月開催しています。受講料などはウェブサイトをご覧ください。



講習名	とき
はじめての監督者 (管理の基礎)	9月7日(月)・8日(火) 8:30～17:00
【新】品質管理の基本	9月7日(月)～9日(水) 13:00～16:00
改善の仕方(JM)	9月14日(月)・15日(火) 9:00～16:00
中堅社員の果たす役割 (中堅社員研修)	9月28日(月) 8:30～17:00

申し込み 実施日の10日前までに受講申込書をメールで申込先へ提出

申込先・問い合わせ先

湖西地域職業訓練センター TEL・FAX.053-576-1490
E-MAIL: kunren.post@kosai-center.ac.jp

第51回 秋季芸能の祭典 出演者

11月15日(日)に開催する秋季芸能の祭典の出演者を募集します。

募集種目 舞踊、民謡、詩吟、ダンス、バレエ、大正琴、箏曲、二胡など

出演時間 1団体5分～15分

※出演者が多い場合は時間調整あり

出演料 1人2,000円 ※文化協会会員は無料

申込締切 9月4日(金) ※当日消印有効

申込方法 往復ハガキまたはメールに出演種目、曲目、住所、氏名、電話番号を記載して申し込み

申込先・問い合わせ先

湖西市文化協会(湖西市太田458-1)

TEL・FAX.053-578-1700

(月・水・金9:00～16:00)

E-MAIL: kosaishibunkyou@outlook.jp



〈広告欄〉

シルバー人材センター 入会説明会・就業相談会

シルバー人材センターの会員になって、あなたの経験を生かして働きませんか。おおむね60歳以上の人が対象です。予約不要。

【入会説明会】

とき ① 9月14日(月) 13:30～15:00

② 9月28日(月) 13:30～15:00

ところ 湖西市シルバー人材センター

【就業相談会】

とき 9月24日(木) 9:30～12:00

ところ 新居地域センター

問い合わせ先 湖西市シルバー人材センター

TEL.053-575-0654 FAX.053-574-0097



シニア寺子屋(10～1月) 参加者

椅子に座って行う体操やレクリエーションを通して、楽しみながら認知症予防に取り組む教室です。

とき(コース)	ところ
月曜日 10:00～11:00	老人福祉センター
火曜日 10:00～11:00	健康福祉センター①
水曜日 10:00～11:00	西部地域センター
木曜日 10:00～11:00	健康福祉センター②

対象者 65歳以上かつ原則介護保険のサービスを利用していない市民

定員 各コース25人 ※応募多数の場合は抽選

持ち物 飲み物、タオル、動きやすい服装、運動靴(老人福祉センター会場は上靴)

参加料 1コース(全7回)1,000円 ※初回到徴収

申し込み 9月4日(金)までに①二次元コードから、②二次元コードから申し込みができない人は申込先または老人福祉センターへ直接申し込み。

※電話での申し込みは不可。

※いずれか1コースにのみ申し込み可。

※抽選結果は9月11日(金)以降に発表。「介護予防教室申込カード」を持っていない人は個別連絡。

申込先・問い合わせ先 高齢者福祉課

TEL.053-576-4916 FAX.053-576-1220



税・その他

弁護士・司法書士 相談

弁護士が専門的な法律の相談に、司法書士が相続、不動産登記、成年後見などの相談に応じます。1人20分の予約制です。月1回限り、同一内容での相談は3回まで。

とき

弁護士 9月19日(土)、26日(土) 9:00～12:00

司法書士 9月8日(火) 13:00～16:00

ところ 健康福祉センター

申込先・問い合わせ先

湖西市社会福祉協議会

TEL.053-525-6667 FAX.053-543-5567



都市計画原案の縦覧・公聴会

都市計画原案に市民の皆さまの意見を反映し、より良いものとするため、縦覧・公聴会を行います。

①縦覧

原案の概要 都市計画道路 大倉戸茶屋松線の変更(大沢地区)

縦覧期間 8月24日(月)～9月7日(月) 8:30～17:15

※土・日曜日を除く

縦覧場所 都市政策課

※市ウェブサイトでも閲覧可

②公聴会

公述 9月7日(月) 17:15までに公述申出書に必要な事項を記載し、指定様式に意見の概要およびその理由を記載して提出。

とき 9月14日(月) 13:30

ところ 健康福祉センター

その他 公述の申し出がなかった場合、公聴会は中止します。

問い合わせ先

●縦覧・公聴会に関すること

都市政策課 TEL.053-576-4925

●都市計画原案の内容に関すること

都市計画課 TEL 053-576-3117



子育て応援情報



専門の職員が子育てのお悩みをお聞きます。子育ての仕方、お子さんの発達、発育のことなど一人で抱え込まずに、お気軽にご相談ください。

詳細や予約はこちら▶



今月の相談

こころや身体の健康のこと、家庭や暮らし、お金のことなど、さまざまな相談に対応します。事前予約の有無などを確認して、お気軽にご利用ください。

詳細や予約はこちら▶



静岡県次世代を育むための県民意識調査

静岡県では、少子化対策を図りつつ、少子化に適応した持続可能な地域社会の構築に向けて「結婚・出産・子育て、ウェルビーイングに関する県民意識調査」を実施しています。調査票が届いた人は回答へのご協力をお願いします。

対象者 県内在住の18～49歳の人(無作為抽出)

実施期間 8月31日(月)まで

回答方法 郵送またはオンラインによる回答

問い合わせ先

静岡県こども政策課

TEL.054-221-2037 FAX.054-221-3521



9月は認知症月間です

市立図書館で、認知症の人が制作した作品を展示し、認知症に関する書籍を紹介しします。認知症は誰にでも起こり得る身近な病気です。この機会に自分や家族のこれからについて考え、認知症への理解を深めてみませんか。

認知症に関する不安や心配がある場合は、お近くの地域包括支援センターへご相談ください。

会場・展示期間

新居図書館 8月26日(水)～9月10日(木) ※火曜日休館

中央図書館 9月12日(土)～10月8日(木) ※月曜日休館

※蔵書点検のため休館：9月14日(月)～18日(金)

問い合わせ先

高齢者福祉課

TEL.053-576-4916 FAX.053-576-1220



農地利用状況調査(農地パトロール)の実施

遊休農地の実態把握と発生防止・解消のため、農地法第30条に基づく農地利用状況調査(農地パトロール)を実施します。農地所有者などは、草刈りなど、農地の適正管理をお願いします。なお、調査に当たり、農地内に立ち入る場合がありますが、ご理解とご協力をお願いします。

とき 8月中旬から9月中旬にかけて

実施者 各地区の農業委員、農地利用最適化推進委員など

問い合わせ先 湖西市農業委員会

TEL.053-576-1216 FAX.053-576-4876



湖西市公式LINE プレゼントキャンペーン開催

仲東ヒラメの漬け井などがセットになった「旨味シリーズ」が5人に当たるキャンペーンを実施します。公式LINEを友だち登録して応募しましょう。詳細は9月4日(金)にLINEで配信予定です。湖西市公式LINEでは、市内のイベント情報や制度のご案内など暮らしに役立つ情報を配信しています。友だち登録後に受信設定をお願いします。



予告!

広報こさい777号記念企画

「ラッキー」を集めて、みんなで広報こさいをつくろう

広報こさいは、令和8年11月15日発行号で**777号**を迎えます。「7」が幸運を連想する数字として親しまれていることにちなんで、ラッキーフォートやエピソードなどを募集して紙面をつくる**参加型企画**を予定しています。

湖西で見つけたお気に入りの風景や思い出、笑顔になった出来事、みんなに教えたいお気に入りの場所など…。あなたの「ラッキー」が777号を彩るかもしれません。



詳しくは、**9月1日(火)から市ウェブサイト
およびデジタル回覧板、また広報こさい9月
15日発行号**でお知らせします。
お楽しみに。





7/1・2 関所の縁、シラスの釜揚げを体験

中山道の福島関所との縁で始まった交流事業として、長野県木曽町・王滝村の5小学校から児童54人が来訪し、新居小学校5年生と交流を深めました。7月1日には夏の風物詩である手筒花火、7月2日はシラスの釜揚げを体験。児童たちは、初めての釜揚げ体験とシラスの香りを楽しみました。冬には、新居小学校の児童が木曽町を訪れ、スキー交流をする予定です。



7/17 浜名湖うなぎがG I登録されました！

浜名湖うなぎが国の「G I（地理的表示保護制度）」に登録され、浜名湖養魚漁業協同組合が市長報告に訪れました。G I登録とは、農林水産物などの名称を地域固有の知的財産として保護するもので、うなぎが登録されるのは全国初となります。脂のりの良さとふっくらとした食感が魅力の浜名湖うなぎ。地域を代表するブランドとしてさらなる魅力発信が期待されます。



7/25 湖西の夏を彩る手筒花火と笑顔。ソラ、ダセダセダセヨ！

新居中学校グラウンドで諏訪神社祭礼奉納煙火が行われ、夏の夜空を遠州新居手筒花火が彩りました。江戸時代から300年以上受け継がれる伝統行事で、新居関所があったことから特別に火薬の使用が許され、町民の手で守り継がれてきた歴史があります。

地元の男性たちが、「ソラ、ダセダセヨ！」の勇ましい声とともに手筒花火を抱えて舞い、迫力ある奉納煙火を披露。会場には拍手が響き、華やかかつ勇壮な手筒花火を多くの来場者が楽しみました。



7/31 浜松科学館で湖西市モノづくり企業の技術を体験できます

浜松科学館で、湖西市のモノづくり企業を紹介する特別展示「やらまいかテクノロジーワゴン」の関連イベントとして、「GSユアサ エナジー 手作り電池教室」が開催されました。子どもたちは乾電池作りを楽しみ、電池の仕組みやモノづくりの魅力を学びました。

特別展示は2階常設エリアで令和9年1月末まで開催中。内容は順次入れ替わり、終了後は市内中学校を巡回展示する予定です。



図書館だより

Library
Information

中央図書館 TEL.053-576-4351 FAX.053-576-1100
新居図書館 TEL.053-594-3155 FAX.053-594-3604



9月

開館時間
9:30~18:30

●

中央図書館休館日
7、14~18、24、28日

▲

新居図書館休館日
1、8、14~18、24、29日

日	月	火	水	木	金	土
		1▲	2	3	4	5
6	7●	8▲	9	10	11	12
13	14●▲	15●▲	16●	17▲	18●▲	19
20	21	22	23	24●▲	25	26
27	28●	29▲	30	31		

おはなし会 (10:30~11:00)

▶ちいさい子向け(3歳ぐらいまで)

中央図書館 3日(木)

新居図書館 10日(木)

▶幼児、小学生向け

中央図書館 毎週土曜日 / 新居図書館 5日(土)



ブック スタート

ところ・とき 中央図書館 25日(金)
新居図書館 26日(土)

対象 2026年3月生まれの子 ※対象者には案内通知を送付します。

蔵書点検のため休館します

蔵書点検とは、図書館にある本、雑誌、CD・DVDなどすべての資料の所在を点検する作業です。返却は、中央・新居図書館玄関横のブックポストへ。CD・DVDは、破損の恐れがありますので、開館時に直接カウンターへ返却してください。

とき 9月14日(月)~9月18日(金)

対象 中央図書館、新居図書館

※西部地域センター図書室、北部多目的センター図書コーナーは、9月14日(月)~9月16日(水)に実施します。

お知らせ

歴史文化講座を開催

●新居図書館

▶講座「秀吉と秀長の城」

とき 9月25日(金) 13:30~15:00

ところ 新居図書館2階 視聴覚室

講師 加藤 理文

(公益財団法人 日本城郭協会常務理事)



※詳しい内容は、館内掲示やウェブサイトをご覧ください。



新着本

湖西市立図書館ウェブサイトをご覧ください▶



■救急外来(365日24時間体制で救急医療業務を実施)

湖西病院 TEL.053-576-1231	浜名病院 TEL.053-577-2333
平日 17:00~翌8:15	平日 17:45~翌9:00
(土)(日)(祝) 24時間対応	(木)(土) 12:00~翌9:00
	(日)(祝) 9:00~翌9:00

▶休日救急当番医のない休日は、救急外来をご利用ください。

▶受診前に必ず電話をしてから受診しましょう。

■9月の休日救急当番医(9:00~17:00)

6日 いしはま医院(内・小・消)	TEL.053-573-0101
21日 西湖西整形外科(整・リハ・リウ)	TEL.053-522-7001
23日 長尾クリニック(内・循・小・糖)	TEL.053-574-3222

■市のようす ※外国人を含む

令和8年7月末現在の人口など	前年同月末数	令和8年7月の異動者数
■人口 56,282人	56,794人	■転入 158人
■男 29,152人	29,391人	■転出 202人
■女 27,130人	27,403人	■出生 20人
■世帯数 25,497世帯	25,342世帯	■死亡 58人

広報こさいのご感想をお待ちしています

右の二次元コードから入力してください。

※個別に回答はできません。

※匿名での投稿が可能です。誹謗中傷などはお控えください。



休日救急当番医についてのお知らせ

- 3月~11月：休日のうち月1~3日程度実施
- 12月~2月：休日のすべてで実施
- 担当医が変更になる場合があります。受診前に必ず電話をしてから受診しましょう。
- 最新の情報は、市ウェブサイト(右の二次元コード)でご確認ください。



同報無線 自動放送▶

市内に気象情報が発表された場合や、震度4以上の地震が計測された場合などに、同報無線が放送されます。

同報無線テレホンサービス▶TEL.0120-331-282

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

「同報無線が聞こえなかった」というときは、同報無線テレホンサービスや市ウェブサイトで、同報無線の内容を確認することができます。



編集後記

地域行事として子どもの頃から親しんできた遠州新居手筒花火ですが、カメラで撮影するのは初めてのことでした。取材の際に、「手筒花火は楽しそうに花火を出す姿を撮影してほしい」とコメントをいただいて、撮影方法を研究してみましたがいかがでしょうか。手筒花火の魅力が伝わっていただければ幸いです。

最後まで
お読みいただいた
皆さんへ

春

市役所への電話に関するお知らせ

問い合わせ先 総務課

TEL.053-576-1698
FAX.053-576-1115

自動音声ガイダンスと通話録音を開始します

市役所代表電話番号(TEL.053-576-1111)におかけいただいた電話には自動音声ガイダンスが対応し、担当部署へおつなぎします。また、対応品質向上のため、以下の対象施設のすべての通話内容を録音します。

導入開始 9月1日(火)から

対象施設 市役所、健康福祉センター、
中央図書館、
新所子育て支援センター



詳しくはこちら▶

各担当部署へおかけいただいた電話は、通話録音の案内が流れた後、これまでどおり担当部署へつながり、職員が応答します。各担当部署へ直接お電話いただく場合は、右下の二次元コードから市ウェブサイトをご覧ください。



各課連絡先はこちら▶

お知らせ

うなぼんのInstagramアカウントを開設しました

うなぼんの日常や4コマ漫画「うなぼんびより」に加え、イベント出演の様子などを動画でもお届けします。ぜひフォローして、うなぼんの最新情報をチェックしてください。

うなぼん
©湖西市



Instagram
アカウント
はこちら▼



7/5 うなぼんと一緒にいっちに、いっちに♪

新居子育て支援センターでのびりん祭が行われ、多くの来場者でにぎわいました。子どもたちは手遊びや体操、マジックなどを楽しみました。



初めて行われたハイハイレース。職員手作りのうなぼん人形を背負った赤ちゃんたちが一生懸命ゴールを目指し、会場は和やかな空気に包まれました。

令和8年8月15日発行 No.774
編集・発行 湖西市役所企画部秘書広報課
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4541 FAX.053-576-1139

発行20,000部 印刷 共和印刷株式会社
Web-site <https://www.city.kosai.shizuoka.jp/>
E-mail public@city.kosai.jp
ユニバーサルデザインフォント・カラーを使用しています。

湖西市LINE
市の魅力を発信中！
特産品プレゼントも！
友だち登録はこちらから



ぎかいのひろば

6月定例会では、上程された17件の議案をすべて可決しました。

会期

5月29日(金)～6月12日(金)

★可決議案の内訳

条例の専決処分……4件
条例の一部改正……5件
補正予算……5件
その他……3件

議案および議員ごとの
表決一覧はこちら→



ココに注目!

議案第61号 湖西市議会議員の定数を定める条例の一部改正

議員定数の見直しについて継続して議論を行ってきましたが、本定例会において、定数を18人から16人に見直しがされることになりました。また、定数の見直しに伴い、議員報酬や組織体制の見直しも行います。

項目	現行	見直し後	見直しのポイント
議員定数	18人	16人	2人削減します
議長	410,000円	470,000円	60,000円の引き上げ
副議長	375,000円	425,000円	50,000円の引き上げ
委員長	350,000円	400,000円	50,000円の引き上げ
議員	345,000円	395,000円	50,000円の引き上げ
常任委員会	3委員会	2委員会	1委員会を削減します

◆審議結果(「○」は賛成、「●」は反対、議長は採決に加わらない)

議案番号	結果	相曾桃子	山本晃子	寺田 悟	山口裕教	柴田 一雄	加藤治司	滝本幸夫	三上 元	福永桂子	菅沼 淳	土屋和幸	楠 浩幸	佐原佳美	竹内祐子	荻野利明	馬場 衛	神谷里枝	二橋益良
61	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	欠	○

議案に対する討論

【賛成討論】

議会 は 市民の代表機関であり、説明責任を果たしながら、自らも改革を進めていく必要がある。今回の条例改正は、将来にわたり持続可能な議会を構築するための第一歩であり、市民の理解を得ながら議会改革を進めるための適切な判断である。

【反対討論】

議員は、市民の多様な意見や思いを受け止め、市政に反映させる役割を担うものである。定数の変更により、市民の声が届きにくくなり、市政への関わりが狭まるのではないかと懸念がある。

公共資産・インフラマネジメント

市内公共施設の利活用と歳入確保

Q. 湖西運動公園やアメニティプラザへのネーミングライツ導入や広告掲載、民間資金活用の考えは。

A. 本市では令和4年度にネーミングライツ事業要綱を策定し運用を開始したが、現在導入施設はない。施設広告は市役所、新居支所、アメニティプラザの電子モニターで実施。民間資金活用は学校給食センター建設や環境センター改修でPFIを採用。今後も各施設で導入や実施の可能性を検討する。



柴田一雄

浜松湖西豊橋道路

Q. 住民の不安や疑問に対し、市の対応を伺う。

A. 本事業は整備完了まで相当の期間を要する長期プロジェクトであると認識している。市としては、国・県と連携し地域課題を共有しつつ解決に取り組む必要がある。事業者には地域住民に寄り添った丁寧な対応を求め、実施段階では説明会の開催などにより理解と協力を得るよう適切に対処する。また、地域の課題を把握し解決に向けた取り組みを進めるとともに、市議会議員の協力も引き続きお願いする。



山口裕教

公共施設の自動販売機設置者

Q. 公共施設の自動販売機設置における契約方法の統一や選定基準の明確化についての市の考えは。

A. 自動販売機の設置は、施設ごとに法令などにに基づき許可を行い、管理者が設置可否を判断したうえで選定基準を明確化し設置者を決定しており、現状で特に問題はないと認識している。また、施設の設置目的や利用者のニーズに応じて環境整備を行うことが望ましく、窓口や基準の統一については現時点で考えていない。



菅沼 淳



▲浜松湖西豊橋道路のイメージ

産業・地域振興

持続可能な産業政策

Q. 地域企業理解やキャリア教育を、将来の地元就労・定住につなげる地域人材循環の取り組みとして、どのように位置付け、成果を把握するのか。

A. キャリア教育を受けた子どもたちが、将来どの程度地元企業への就職につながっているのか把握していきたい。企業見学や出前講座などを通じ、地域企業への理解を深める取り組みを進めるとともに、地元就労や定住につながる成果の把握方法について、担当部局と議論し検討していく。



楠 浩幸

工業・農業用水の水不足対策

Q. 工業・農業用水の確保に当たり、農家の声を拾って対応すべきだと思うが、現状と市の意気込みを伺う。

A. 農家の声を聞くことは重要である。市では西部農業経営士会やJAとびあ浜松青壮年部湖西支部、湖西用水土地改良区との意見交換会を多数実施し、活発な意見交換を行っている。吉美地区基盤整備事業もJAとの意見交換を契機に事業化したものであり、今後も農家の声を基に必要な施策を展開したいと考えている。



土屋和幸



▲企業見学の様子

新居漂流生還史の観光振興への展開

Q. 本事実について、今後観光において活用するつもりがあるのか伺う。

A. 近年の観光は「見る・泊まる」から心に残る体験型が主流であり、第3次湖西市観光基本計画でも体験観光の強化を重点事業としている。本件は遺構が残らず観光素材として打ち出しにくい、無人島生活の歴史的価値は高く、浜松・浜名湖ツーリズムビューローや湖西・新居観光協会と意見交換のうえ、活用される場合は市としても支援を行う。



山本晃子

子育て・教育

保育・教育施設のあり方

Q. 保育・幼児教育環境の維持や施設更新、地域バランスと、持続可能なまちづくりの方向性との整合について、市の考え方を伺う。

A. まちづくりの観点では、都市計画マスタープランや立地適正化計画に基づき、鷺津地区を中心に保育施設環境を整備・維持することを原則とする。一方、少子化や子育て世帯の状況は変化しており、その都度市民ニーズを把握し、民間施設と意見交換を行いながら適切に判断する。



相曽 桃子

不登校支援の見通し

Q. 不登校児童生徒や保護者への経済的支援について検討する考えはあるか。

A. チャレンジ教室と校内教育支援センターで不登校児童生徒を支援している。チャレンジ教室は令和6年度に指導員3人、校内教育支援センターは設置校ごとに各1人、計8人を配置している。フリースクール保護者への経済的支援は検討していないが、設備改善や人員維持・拡充に主眼を置き支援策を検討している。令和8年度は給食停止世帯に国交付金相当額を支給する方向で検討する。



三上 元

こどもの学校給食

Q. 不登校で学校給食を止めている児童生徒の家庭にも同額の経済的支援を講じてはどうか。

A. 令和8年度の給食無償化は、小学生は国の交付金、中学生は臨時交付金を活用して実施している。国の交付金における給食停止児童生徒の取り扱いは学校設置者の判断に委ねられ、全国統一の対応は定められていない。本市では、給食停止児童生徒の世帯にも同様の経済的支援が必要と考え、小学生は月額5,200円、中学生は6,000円の支給を検討している。



佐原 佳美



▲湖西市立中学校の給食

暮らしの安心・福祉・地域支援

高齢者デジタル支援

Q. 地域への外向型支援の必要性和、移動支援について研究し、取り入れていく考えはあるか。

A. 藤枝市の移動型支援や荒尾市の「スマホ教室カー」の事例は承知しているが、専用車両による巡回型支援は効果や費用の見極めが必要であり、現時点で導入は考えていない。今後は地域での外向型支援は有効と考え、出前講座に「スマートフォンによる情報収集」などを加え、身近な場所での支援方を前向きに検討する。



福永 桂子

免許返納と交通サービスの強化

Q. 高齢者の免許返納を促進するための公共交通強化や安心生活環境整備の計画について伺う。

A. 高齢者が免許返納を検討できる環境には、返納後の移動手段確保が重要と認識している。市ではコーちゃんバスを永年半額にするとともに、タクシー利用拡大などサービス拡充に取り組んでいる。また、地域のいきいきサロンなどで説明会や利用登録受け付けを行い、住み慣れた地域で安心して生活できるよう公共交通と移動支援の充実に努めている。



荻野 利明

湖西市指定避難所の開設・運営

Q. 避難者がお客さん扱いにならないよう実践訓練が必要と考えるがどうか。

A. 本市としても避難所運営における実践訓練は必要と考える。今年度の総合防災訓練は日曜日に実施することで参加者の増加が見込まれるため、多くの市民が集まる機会を活用し、マニュアルに基づく避難所設置訓練を実施していただき、訓練後には改善点を話し合い、マニュアルの見直しを継続的に実施することが重要であるとする。



二橋 益良

独居高齢者などの孤立化防止

Q. 多職種連携による湖西市版A C T(包括型地域生活支援プログラム)の導入について市の見解を伺う。

A. 包括型地域生活支援プログラムは有効と認識するが、本市の人口規模や財政・人的制約から全面導入は困難。一方、多職種連携による支援体制は重要であり、見守りネットワークや緊急通報システム、生活支援サービスなど既存資源を活用し、地域包括支援センターや民生委員などと連携して独居高齢者や地域住民が安全・安心に暮らせる体制を進める考えである。



寺田 悟





初開催

湖西市議会 議員チャレンジ 講座 参加者募集

「いつか挑戦したい」
「地域のために何かしたい」
そんなあなたへ

講座内容

- * 議員の仕事と活動内容
- * 選挙の準備と心構え
- * 政策提案・一般質問
- * 各議員と個別対話
- * 議場見学

8/29 土 10:00~11:00

10/5 月 19:00~20:00

※各開催日1週間前までの事前申込制※

POINT1 /

現役議員が答えます！

なぜ立候補した？
普段何をしてる？選挙の費用は？
仕事と両立できる？家族の反応は？
現役議員がリアルに語ります。

POINT2 /

少数数制

参加者ごとに分かれて議員が
お話を伺います。
大勢の前では聞きにくい質問も
お気軽にどうぞ！

POINT3 /

複数回参加可能

参加議員が交代して全3回開催
予定。(内容は同じです)
いろんな議員と話してみたい方
の複数回参加も大歓迎です！

対象

令和9年4月の湖西市議会議員選挙に立候補を考えている人
候補者の擁立を考えている人
将来、議員を目指したい人

参加人数

1グループの上限は3人まで

会場

湖西市役所 3階 委員会室

問い合わせ先 議会事務局

TEL.053-576-4791
FAX.053-576-0331

申し込みはこちら▶



議会だよりのアンケートに
ご協力ください。



次回は
令和8年11月15日発行予定です

議会だより 編集委員会
委員長:馬場 衛 副委員長:竹内 祐子
委員:相曽 桃子、山口 裕教、寺田 悟

発行/湖西市議会
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4791/FAX.053-576-0331
<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>

湖西市議会
公式サイトも
ご覧ください

